

事務事業名	みんなで支える里山整備事業		会計	一般会計	実施区分	継続
			事業種別	政策	開始	終了
H29作成課等名	林務課	H29係等名	里山保全係	H28担当課等名	林務課	
基本計画上の位置づけ	政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり			
	施策	51	緑の保全と創出			
目的	対象(誰・何を)	飯田市内の森林づくり県民税活用事業により整備する里山		対象指標	指標名及び単位	
	意図(どういう状態にするか)	間伐を促進し、森林の健全性を確保する。			対象森林面積 (ha)	28年度数値
	向上させたい上位施策の成果指標	身近な自然は守られていると感じる市民の割合 %				
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	森林づくり県民税活用事業により実施する間伐面積 (ha)		101	257.58	150
						274.33
	定性目標					
事業概要	【長野県森林づくり県民税活用事業】 間伐実行 (みんなで支える里山整備事業) 今まで整備が進めにくかった集落周辺の里山に於いて、飯田市や飯伊森林組合、NPO法人等が森林の機能回復を図るために間伐などの森林整備を推進する。(1ha以上) なお、事業実施にあたり、主伐や森林以外への転用を20年間制限する協定の締結を下伊那地方事務所長と交わさなければならない。					
	事業内容			名称		活動指標
28年度事業内容	長野県森林づくり県民税活用事業 間伐施工後、検査で合格した事業地に対して補助金を交付する。 ・事業主体直接申請			・森林施業面積		A=274.33ha
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		8,686	9,047	8,646	0	
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他						
一般財源		8,686	9,047	8,646		
人件費計(千円)②		715	715	715	0	
正規職員所要時間		200	200	200		
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		9,401	9,762	9,361	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	冬期間の天候も例年になく安定しており、目標とする数値が達成できた。					
改革改善の考え方	①問題点	この事業の間伐実施するためには、一つの条件として一定量の整備面積(1ha以上)が必要。条件に見合わない箇所(点在した小さい面積)での事業実施が困難。				
	②改革提案	事業導入が可能な箇所の選定のため、集約化への取り組みを推進する				